

## 3月定例記者会見会議録

2020（令和2）年3月2日（月）午後2時～  
市役所本庁4階 406会議室

### 1. 市長からの発表

新型コロナウイルス感染症の影響については、既にお知らせしておりますが、教育委員会としては本日から3月24日（火）まで臨時休校することとしました。今後の状況にもよりますが、3月25日（水）に修了式を行う予定です。

なお、卒業式は、内容を精選して実施する予定をしています。詳細については、私の発表事項の後で教育長が説明いたします。

国の新型コロナウイルス感染症対策本部において、内閣総理大臣より、3月2日（月）から学校を臨時休校する要請が表明され、行政機関等に対しても子どもがいる職員が休みを取りやすくなる環境を整えるなど配慮するよう求められたところです。本市においても当該児童及び生徒を持つ職員が休みを取りやすくなる環境を整えたいと考えています。

具体的には当分の間、新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等の臨時休業その他の事情により、子の世話をを行う職員が、業務に支障がないようにしながら勤められるよう、規則の規定に基づき、1時間単位から必要と認められる期間を有給の休暇として与えるものと思いたいと思います。

なお、この運用については本日から正規職員並びに臨時及び嘱託職員にも適用するものとしします。

今が、今後の国内の健康被害を最小限に抑える上で、極めて重要な時期であります。

市民の皆さんに対しては、一人ひとりが自分自身を守るため、また、感染を拡大させないため、徹底した手洗いや咳エチケットを行い、できるだけ人込みを避けるなどの対応をとってください。

また、市民の皆さんには、正確な情報を市が発信しますので、適切な行動をとるようお願いいたします。

#### （1）ポケットパークの名称発表および開園について

市民や来場される方に永く親しまれる施設とするため、2月3日から17日の期間でポケットパークの施設名称の募集を行いました。東は北海道、西は広島まで全国各地から85件の応募をいただきました。

この中から、市民の方を交えた選考会を行い、名称を決定しました。

ポケットパークの名称は「さまざま広場」です。

また、「さまざま広場」は3月20日（金）の完成を予定しており、開園式を3月28日（土）午前11時から現地で開催する予定です。

開園式が終わり次第、皆さんにご利用いただけるようになります。

#### （2）伊賀市総合福祉会館がオープンします

伊賀市では、地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進と勤労者福利の増進を図

るための拠点として、旧消防庁舎を改修し、伊賀市総合福祉会館を設置します。

オープンは、4月1日（水）を予定しています。

この会館には、1階に「社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会」の本部機能と、「上野地域センター」が上野ふれあいプラザから移転し、2階には、上野ふれあいプラザと伊賀市勤労者福祉会館から移転する各団体の事務室の他に市民の皆さんにもご利用いただける会議室と活動室があります。

今回の改修では、ユニバーサルデザインに配慮した施設と広い駐車場を整備し、上野ふれあいプラザや伊賀市勤労者福祉会館で様々な活動を行なわれている方々をはじめ、市民の皆さんにより使いやすい施設として整備しましたので、多くの方にご利用いただきたいと思います。

### **(3) いがっこ給食センター元気が開所します**

4月1日（水）、伊賀市西条に小学校給食施設としての「いがっこ給食センター元気」を開所します。

伊賀市小学校給食センター整備運営事業として、平成30年度から令和16年度までの長期にわたり、PFI方式により、設計建設から運営維持管理までを一括して行うものです。

建設工事が完了し、3月9日（月）に引き渡しを受け、4月から15年間の運営維持管理期間に入り、小学校に給食を提供していくことになっています。

令和2年度は、4月8日（水）から13の小学校に給食を提供し、その後、段階的に提供する小学校を増やしていくことになっています。

また、4月2日（木）午前10時から給食センターにおいて開所式を開催する予定です。（新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、開所式は中止となりました。）

本給食センターの給食が、児童にとって、心に残るおいしい給食となることを心から願っております。

### **(4) 身体障がい者等に対する軽自動車税種別割の減免制度を拡充します**

三重県が、2021（令和3）年4月から身体障がい者等に対する自動車税「種別割」及び「環境性能割」の減免制度について使用目的を拡充することにあわせ、障がい者の社会参加促進という減免制度の趣旨を鑑み、市としてこれを支援していくため、令和3年度以降の軽自動車税「種別割」の減免制度の使用目的を拡充します。

障がい者本人が所有する軽自動車等を、障がい者本人のために、同居する家族が運転する場合において、現行では「通学、通院、通所、もしくは生業」のための使用を対象としていますが、新たな制度では「社会生活を営むためのすべての使用」を対象とすることで、障がい者の方の社会参加を支援します。

### **(5) 「多様な性のあり方を知る職員ガイドライン」を作成しました**

2016（平成28）年4月1日に、同性カップルを対象とした「伊賀市パートナーシップ宣誓制度」を開始し、まもなく丸4年を経過しようとしています。現在、この制度を利用しているカップルは5組となっております。伊賀市では、これまでのLGBTなどの性的マイノリティ当事者を支援するとともに、性の多様性の周知・啓発活

動に取り組んできたところです。

昨年は、教育委員会より「多様な性のあり方を知り、行動するための伊賀市教職員ガイドライン」が作成され、教職員に対して周知・啓発が取り組んできました。

今回、行政職員が多様な性のあり方に関してより理解を深め、適切な言動が行えるよう、また、職員自身がLGBTなどの当事者である場合においても安心して働ける職場にしていくため、「多様な性のあり方を知る職員ガイドライン」を作成しましたのでお知らせします。県内市町では、初の取組となります。

こういったLGBTなどの当事者に向けた取組を市が率先して行うことで、性の多様性の正しい理解が浸透し、差別のない、多様性が尊重されるまちづくりにつながればと考えております。

## 2. 教育長からの発表（小中学校の臨時休校に伴う卒業式等について）

今日から3月24日（火）まで、学校を臨時休業としております。この間、子どもたちが家庭でどのような生活をしているのか大変心配されるため、先生には週1回は家庭訪問や電話をして、子どもたちの状態を知るところから対応するよう、今日も各校長に指示をしました。先生には、子どもたちに宿題を出したりする中で、連絡を取りながら、どのような生活をしているか確認もしながら指導をしてもらいたいと思います。

また、小中学校の卒業式については、中学校は12日（木）から16日（月）へ変更し、小学校は予定通り18日（水）に行います。どちらも午前に行い、開始時刻は各学校で決定をすることになっております。

参加者は、感染予防のためある程度人数を絞りたいということから、卒業生、教職員の他、卒業生の保護者については、最大2名ぐらいで考えております。在校生、来賓は参加せず、特に体調の悪い人には参加をご遠慮いただきます。体育館等や教室等学校の場所は指定しませんが、感染予防のために換気をして間隔を開けられるような場所で実施をしたいと考えております。

式典は、1時間以内を予定しています。学校によって規模が少し違うため、1時間程度で行います。また、歌は声を出すため、感染への配慮が必要だということを学校へ指示しました。その他、市長、教育委員会からの祝辞は、印刷して配布します。来賓には、既に出席依頼をしているため、丁寧にお断りをしたいと考えております。

なお、入学式については、まだ決定をしておりますが、今後の状況を見ながら内容を検討していく必要があると思います。

## 主な質疑応答の概要

【ポケットパークの名称発表および開園について】

記者：開園式が3月28日（土）に予定されていますが、この日から使用できるようになりますか。

中心市街地推進課：開園式が終了してから使っていただく予定です。

記者：市長から見て「さまざま広場」という名称はどう思われますか。

市長：ポケットパークのコンセプトが、松尾芭蕉の「さまざまの事思い出す桜かな」という、その地域・地元に対応しいものでありました。そうしたところからさまざまということは、色々な方が交流人口も含めてご利用いただくという意味では、交流スペースという広場という大変理にかなった親しみやすい名前だと思います。

記者：「さまざま広場」の名称を応募された方の名前は発表されますか。

中心市街地推進課：伊賀市HPで発表しております。伊賀市在住の中田<sup>なかつ</sup>としひこ<sup>と</sup>要彦<sup>よ</sup>さんです。

記者：この名称を応募されたのはお1人ですか。

中心市街地推進課：1人です。

記者：ポケットパークの建設費・総事業費はいくらですか。例えば、7,000万円以上でしょうか。

中心市街地推進課：工事費は、整い次第公表をさせていただきます。当初は約6,300万円でしたが、工期の延期や変更もあり7,000万円は超える見込みです。

記者：石碑に刻まれているのは、この俳句ですか。

中心市街地推進課：「さまざまの事思い出す桜かな」という芭蕉さんの俳句です。

市長：真筆を区材して彫り付けました。

記者：当初は日本一の公衆トイレを掲げていましたが、今もその理念について変わりはありませんか。

市長：ポケットパークという全体の公園のことです。トイレには、例えば育児ルーム、LGBTの方も使えるみんなのトイレ、それから男性用のトイレにも子ども用のベッドが付いています。工法的にも今までにない工法であったり、そういう意味で日本一のトイレというふうに思っています。設計者の新居先生は、「今までで1番プレッシャーの多い仕事だ。」「1番小さい構築物・建造物だったけど、1番プレッシャーの大きいものだった。」というふうにおっしゃっていました。

#### 【伊賀市総合福祉会館のオープンについて】

記者：開館式やオープニングセレモニーのようなものは予定していますか。

医療福祉政策課：4月1日（水）の開館は8時半ですが、8時から簡単なテープカット程度のことを行いたいと考えております。開館式や竣工式というものは行わない予定です。

記者：社会福祉協議会の引っ越しはいつ終わりますか。

医療福祉政策課：3月28、29日に引っ越しをすると伺っています。

#### 【いがっこ給食センター元気の開所について】

記者：内覧会のようなことは行いますか。調理器具とか見られませんか。

教育委員会：今のところは予定しておりません。「いがっこ給食センター夢」が大きな給食センターとして既に開所しており、設備も大きくは変わりません。内覧会は予定せず、4月2日（木）の開所式も規模はできるだけ小さくして行う予定です。

記者：給食調理が始まるのは。

教育委員会：1学期が予定通り始まれば、オープンし、給食は4月8日（水）から提供する予定です。

【身体障がい者等に対する軽自動車税種別割の減免制度の拡充について】

記者：これは軽自動車だけが対象ですか。

課税課：今回の減免制度の拡充については、2月に三重県が自動車税の「種別割」と「環境性能割」の減免制度について、使用目的を拡充すると発表がありましたので、三重県に準じて2021（令和3）年4月から行います。

記者：どこの市町もやっている話ですか。

課税課：今回の改正につきましては、4月1日に軽自動車を所有している方に課税を伴うもので、それぞれの市町の判断ということになります。現在のところ10市程度が拡充する予定です。

記者：対象は1家族に1台だけですか。

課税課：そのとおりです。

【多様な性のあり方を知る職員ガイドラインについて】

記者：この間（2/14）、県と市町の地域づくり連携・協働協議会の（全県会議）検討会議の活動報告「LGBT支援施策の連携検討会議」にもあったように、全市町で教育するよう伊賀市が音頭取りをされています。まず、このガイドラインでとにかく伊賀市職員に徹底的し、これをもって他の市町へ波及効果をどうされたいとの考えですか。

市長：そもそも県内14市の中でやっているのは伊賀市だけですが、やはりそうした基礎自治体でしっかりと基本的なことが浸透していくことが必要だろうと思います。伊賀市としては、たまたまでしたけども先鞭を付けたわけですから、その責任において教職職員の皆さんも認識を深めていただいているし、市職員も認識を深め、そうした地位に恥じないようにして行かなければなりません。また、そこからの普及をさらに図れるような啓発活動になればと思います。

2. 3月の主な行事予定

(1) 伊賀市本庁舎市民ミニギャラリー（3月展示）

日時 3月4日（水）正午～3月27日（金）正午  
午前8時30分～午後5時15分（市役所の開庁時間に準ずる。）

場所 伊賀市本庁舎4階 市民ミニギャラリー

内容 <sup>すこう</sup>菅生 <sup>せつどう</sup>攝堂さんの書作品

担当 企画振興部 文化交流課（電話 0595-22-9621）

(2) 2020年3月 寺田市民館「じんけん」パネル展の開催

日時 3月2日（月）～3月30日（月） 午前9時～午後5時  
※平日のみ

※3月10日（火）・3月17日（火）は午後7時30分まで延長

場所 寺田教育集会所 第1学習室（伊賀市寺田225番地）

内 容 「3. 11から学ぶ～震災（災害）と人権～」  
担 当 人権生活環境部 同和課 寺田市民館（電話 0595-23-8728）

### （3）2020年3月 いがまち人権パネル展の開催

日 時 3月2日（月）～3月31日（火） 午前9時～午後5時  
※平日のみ  
※3月5日（木）、3月19日（木）は午後7時30分まで延長  
場 所 いがまち人権センターホール（伊賀市柘植町 8898 番地）  
内 容 「2019年度いがまち人権センター活動紹介・部落問題と向き合う」  
担 当 人権生活環境部 同和課 いがまち人権センター（電話 0595-45-4482）

## 3. その他

### 主な質疑応答の概要

【小中学校の臨時休校に伴う卒業式等について】

記 者：入学式はいつですか。

教育長：4月6日（月）です。始業式は、小中学校とも6日です。午前が小学校、午後が中学校を予定しております。

記 者：新型コロナウイルス感染症の影響で延びた場合は、6日の入学式や8日（水）の給食提供のスタートは延ばされますか。

教育長：今のところ、その予定です。また状況を見て判断します。

記 者：結局、この形で状況に依らずやるのですか。

教育長：状況によって、想定以上に発生したとかということであれば少し変わりますが、何とか卒業式をやりたいと思っておりますが、状況によっては中止もあり得ると思っております。

記 者：歌について配慮が必要というのは、歌わないということですか。

教育長：学校によっては歌うところもあるのですが、配慮が必要というのは、配慮して歌唱の指導等もしてもらいたい。いつもであれば5曲歌うのを1曲だけにすることもあるかと思っています。

記 者：「式典は1時間以内又は1時間程度」というのはどういう意味ですか。

教育長：本来、1時間程度とすると、式典時間は1時間となってしまうため、1時間以内に終わるようにとしています。ただ、人数が多い学校では1時間以内に終われない状況も聞いているため、1時間程度という少し越えるという判断の書き方です。

【小中学校の臨時休校に伴う学童保育の対応について】

記 者：20箇所ある学童保育を早く開きたいとおっしゃっていましたが、全部開所できたのでしょうか。

こども未来課：10箇所が午前中から開所しています。

記 者：明日以降も10箇所ですか。

こども未来課：今のところ10箇所ですが、指導員が揃い次第増やして行きたいと考えております。

記者：学童保育の場所はそんなによくないのではないですか。学校ではできないのですか。先生も毎日来ているみたいですが。

教育長：そのような声もいただいておりますが、一旦、学校が休みということで、学童保育を開所して指導員を集めていただくということでお願いしております。学校の調理員や支援員等で3月勤務しない方にも学童保育の指導員として行っていただくように今日も学校にお願いをしました。

記者：場所としてやはり狭いですね。教育長がおっしゃった「間隔を開けられるような場所」であれば、学校の多目的室の方がよいのではないかと思います。

学童保育は、1人専門の方がいたらよいのか、どのような仕組みですか。

こども未来課：学童保育は、県の研修を受けた指導員が必要になります。20名につき1人です。

記者：研修を受けた人であれば、普段調理されいてる方でもよいということですね。

こども未来課：はい。

記者：賃金もあるので、国から補助金は出ますか。

こども未来課：詳細はまだ分けておりませんが、国・県から補助が出るというように伺っております。

記者：今回の政府の臨時休校の判断はどのように思われますか。

市長：なかなか難しいところだろうというように思います。事の当否は別として、実際にそうなった時にどのようにしていくのかということが大事になってくるわけです。市では、先程申し上げましたような「子どもケア勤務」というのをつくり、自分のお子さんのケアがちゃんとできるようにしていきたいと思っています。また、三重県教育委員会でも、フレックス通勤のようなことを考えておられるようです。現実には事の当否は別にして、総理のお言葉というのは重いものだというように思っております。